

NEWS RELEASE

心で迎える。

心を結ぶ。



125th
Anniversary



帝国ホテル

<http://www.imperialhotel.co.jp>

2015年（平成27年）1月13日

上高地帝国ホテル

2015年度予約受付を2月1日（日）10時から開始

予約専用ダイヤル（03-3592-8001）
および帝国ホテルホームページにて

2015年度営業期間：4月26日（日）～11月9日（月）



上高地帝国ホテル

株式会社 帝国ホテルは、上高地帝国ホテル（所在地：長野県松本市安曇上高地）の 2015 年度宿泊予約受付を 2015 年 2 月 1 日（日）午前 10 時から予約専用ダイヤル（03-3592-8001）および帝国ホテルホームページにて開始いたします。
なお 2015 年度の営業期間は 4 月 26 日（日）から 11 月 9 日（月）※チェックアウト 10 日（火）です。



上高地帝国ホテルは 1933 年（昭和 8 年）、政府の国際観光振興策のもと、わが国初の本格的な高級山岳リゾートホテルとして開業しました。

上高地の豊かな自然の緑の中に映えるスイス風の赤い三角屋根と、吹き抜けのロビーの暖炉にかかる巨大なマントルピースが特徴のクラシックホテルとして親しまれ、特に穂高連峰が眼前に迫るダイナミックな眺望は、上高地帝国ホテルならではのものです。

館内には 3 つのレストランとロビーラウンジ、バーがあり、地元でとれる旬の食材を活かした料理やデザートを、ご宿泊のお客様だけでなく外来のお客様にも提供しています（一部は宿泊者専用）。また、標高 1500m に位置し冬期は雪に覆われて通行ができなくなるため、毎年 4 月下旬から 11 月上旬を営業期間としています。

上高地帝国ホテルは、都市型ホテルである帝国ホテル東京、帝国ホテル大阪とは規模や営業形態が大きく異なります。客室数が 74 室で、毎年リピーターのお客様も多くご滞在いただいております。また、ランチタイムやティータイムには、レストランご利用のお客様が多く訪れ、上高地帝国ホテル限定のメニューや帝国ホテル伝統のメニューをお楽しみいただいております。



上高地帝国ホテル 2015 年度の営業概要は次の通りです。

■ 上高地帝国ホテル 2015 年度営業概要

【営業期間】 : 2015 年 4 月 26 日 (日) ~11 月 9 日 (月) ※チェックアウト 10 日 (火)

【予 約】 : ◆2 月 1 日 (日) 10 時から

予約専用ダイヤル TEL : 03-3592-8001

予約受付時間 10:00~17:00 (月~金 ※祝日を除く)

※ただし、2 月 1 日(日)はご予約を承ります。

※帝国ホテルホームページでも 2 月 1 日 (日) 10 時からご予約を承ります。

URL : <http://www.imperialhotel.co.jp/j/kamikochi>

【所 在 地】 : 〒390-1516 長野県松本市安曇上高地

TEL 0263-95-2001 (代表) 0263-95-2006 (客室予約専用)

【客 室 数】 : 74 室

【客室タイプ・宿泊料金】 : *料金は 1 泊 1 室料金 (消費税込・サービス料別)

① ツイン A、ダブル A

屋根の傾斜をそのまま部屋の天井のデザインに生かした山小屋風の客室です。

② ベランダ付きタイプ

雄大な景色をお楽しみいただける専用のベランダを備えております。

③ ファミリータイプ

ご家族 4 名様でご利用いただくのに最適なお部屋です。

④ 스위트 (2 室)

2 ベッドルーム (4 名様/広さ 105m²) タイプと 1 ベッドルーム (2 名様/広さ 72 m²) タイプのスイートがございます。どちらもパーラー (リビングルーム) と専用のベランダを備えております。

			A 期間	B 期間
①	ツイン	ツイン A	32,400 円	35,640 円
		ツイン B	37,800 円	41,040 円
	ダブル	ダブル A	31,320 円	34,560 円
		ダブル B	32,400 円	35,640 円
②	ベランダ付き	ツイン又はダブル	44,280 円	47,520 円
		デラックスツイン	49,680 円	52,920 円
③	ファミリータイプ	(4 名様ご利用)	72,360 円	75,600 円
④	スイート	1 ベッドルーム	69,120 円	72,360 円
		2 ベッドルーム	106,920 円	110,160 円

< A 期間 > 4 月 26 日 ~ 5 月 1 日、5 月 6 日 ~ 7 月 17 日、9 月 1 日 ~ 9 月 18 日、9 月 23 日 ~ 10 月 9 日
10 月 25 日 ~ 11 月 9 日 * 土曜日を除く。

< B 期間 > 5 月 2 日 ~ 5 月 5 日、7 月 18 日 ~ 8 月 31 日、9 月 19 日 ~ 9 月 22 日、10 月 10 日 ~ 10 月 24 日、
および土曜日

■ 上高地帝国ホテル 2015 年度宿泊プラン

●特別宿泊プラン

ご夕食と翌日のご朝食が付いた、毎年好評の宿泊プランです。

【期 間】 : A期間 ※5月28日(木)、29日(金)、11月9日(月)を除く。

【料 金】 : 1室2名様ご利用、1名様料金
ツインA (24㎡) 36,500円 (通常料金 38,678円)
ツインB (30㎡) 39,000円 (通常料金 41,648円)
ベランダ付きツイン (37㎡) 43,000円 (通常料金 45,212円)
※1泊夕・朝食付き。サービス料・消費税込。

*ご夕食はフランス料理・和食いずれか(15,120円コース)をお選びいただけます。

*ご朝食は洋食、または和食いずれかをお選びいただけます。

*ロビーラウンジ「グリンデルワルト」のお飲み物券付き。

■帝国ホテルハイヤー送迎のご案内

帝国ホテルハイヤーにて、ご自宅(東京都内)ー上高地間を送迎いたします。

【料 金】 : 中型車 190,000円
大型車 210,000円
ワンボックス 230,000円
※往復料金。消費税、高速料金込。

*上高地はマイカーでの乗り入れが規制されているため、車でお越しの際は途中でバスまたはタクシーへの乗り換えが必要となりますが、帝国ホテルハイヤーはご自宅(東京都内)からホテルの玄関までお送りいたします。

*ドライバーはサービス介助士の資格を有しており、車椅子のお客さまにも安心してご乗車いただけます。

■ 上高地帝国ホテル レストラン概要

館内には3つのレストラン「ダイニングルーム」、「アルペンローゼ」、「あずさ庵」とロビーラウンジ「グリンデルワルト」、宿泊者専用の「バー ホルン」があり、2014年4月から料理長として就任した前田謙次郎が、地元でとれる食材を活かした料理やデザートを提供します。

特に、「アルペンローゼ」でご提供している、『信州産地卵のオムライスとハッシュドビーフ』と『リブアイステーキ 山菜和風ピラフ添え』、「グリンデルワルト」の『カマンベールチーズケーキ』は、上高地帝国ホテルだけでご提供しているメニューとして、ご宿泊のお客様だけではなく外来のお客様にもご好評をいただいています。

●ダイニングルーム（宿泊者専用）

信州ならではの新鮮な素材を用いた、帝国ホテル伝統の本格的なフランス料理をお楽しみいただけます。

【時間／料金】 : 朝食 7:00～9:30 /3,024円
夕食 17:30～、19:45～/12,960円・15,120円

●アルペンローゼ

山小屋風の造りのカジュアルなレストランです。宿泊以外のお客様にもご利用いただいているランチタイムの人気メニュー「信州産地卵のオムライスとハッシュドビーフ」は、濃厚な信州産地卵を使用した半熟卵と帝国ホテル伝統のデミグラスソースをベースにした一品です。

【時間】 : 昼食 11:00～14:30 夕食 17:30～20:00

●あずさ庵

旬の素材を取り入れた和食をお楽しみいただけ、ランチメニューの「信州地鶏真田丸親子丼」は、信州の地鶏と地卵を使用しています。

【時間／料金】 : 朝食 7:00～、8:00～、9:00～/3,024円
昼食 11:30～14:00
夕食 17:30～、19:30～/12,960円、15,120円

●グリンデルワルト（ロビーラウンジ）

ホテルオリジナルのケーキや上高地の湧水で入れたコーヒーを提供しています。また、パティシエが手作りするため、1日20個しか販売できない「カスタードプリン」は、常に完売となる人気メニューです。グリンデルワルトの象徴であるマントルピースは、気温10度以下になると火を入れ、より上高地帝国ホテルならではの雰囲気をお楽しみいただけます。

【時間／料金】 : 8:00～22:00（17:00以降は宿泊者専用）
*ケーキセット 10:00～16:00

●バー ホルン（宿泊者専用）

山小屋の雰囲気そのままのバー。上高地帝国ホテルのオリジナルカクテル“マウント穂高”や“クールあずさ”が人気です。

【時間】 : 17:30～22:00

*レストランの料金は消費税込・サービス料別。

■ 上高地帝国ホテル ギフトショップ概要

ホテルオリジナルのクッキー、ジュースをはじめ絵葉書、マフラータオルなど数々の商品を取り揃えております。

【時間】 : 8:00～20:00

【ご参考】

◆神秘的な魅力あふれる『神降地』

上高地は、中部山岳国立公園の特別保護地区に指定されている、日本屈指の山岳リゾート地です。澄んだ空気と梓川の清流、雄大な穂高連峰の山々が織りなす豊かな自然が魅力のこの地は、その幽遠な佇まいから、かつては神秘的な場所として「**神降地**」や「**神河内**」などとうたわれていました。今から約120年前の1892年（明治25年）、イギリス人宣教師（兼登山家）のウォルター・ウェストンが上高地を訪れた際にその景観に感動し、著書「日本アルプス登山と探検」に綴ったことで、上高地は国内外に広く知られるようになりました。

1927年（昭和2年）には日本新八景に選定され、政府の国際観光振興策の一環として「上高地ホテル（現 上高地帝国ホテル）」が建設されて以降、ハイキングや山登りを目的とした多くの観光客が毎年訪れます。なお、上高地は美しい自然を守るため、自家用車での乗り入れが禁止されています。

◆100年以上の歴史ある『河童橋』をはじめ数々の見どころ

上高地帝国ホテル周辺には、1915年（大正4年）に焼岳の噴火によって梓川がせき止められてできた、『**大正池**』や、日本アルプスと上高地の存在を世界に広めたイギリス人宣教師 ウェストンを記念して立てられた『**ウェストン碑**』、上流に穂高連峰、下流に焼岳を望む、上高地で最も有名な景勝地『**河童橋**』などがあります。『河童橋』は、芥川龍之介の小説「河童」の舞台にもなり、2010年には吊り橋として100年を迎えました。少し足を延ばすと、明神岳の土砂が湧き水をせき止めてできた一之池・二之池からなる『**明神池**』、ハルニレの巨木が点在する明るい草原から、前穂高岳東壁や奥又白谷の雄大な景色を望むことができる『**徳沢**』など、北アルプスの山々に囲まれた美しい景勝が楽しめます。